

「漁業」 シラバス (授業計画)

海洋技術科 3年 船長・コーストマリンコース 2単位

月	総時数	学習項目	学習内容	時数
4		第4章 漁業生産の基盤		
	2	① 漁業制度と法規	漁業制度・漁場管理団体としての漁業	2
	4		協同組合・漁業に関するその他の主な法律・漁業関係法規・漁港漁場整備法・海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律について概要を理解させる	2
	6			2
5	8			2
	10			2
	13	② 漁業をめぐる国際環境	漁業をめぐる世界の動き・水産企業の海外投資・海外協力国際化された日本の漁業の現状や漁業の国際問題を理解させる	3
	16			3
6	18			2
	20			2
	23			3
	25	③ 漁業と情報	漁業に利用する情報・海況と漁況・漁況海況情報の予報・漁業における衛生情報の利用・水産物市場情報・漁船の運航に関する情報の活用、情報化された漁業を理解させる	2
7	28			3
	30			2
9	32			2
	34			2
	36			2
	38	④ 水産物の貿易と流通	水産物の貿易・水産物の流通を理解させる	2
10	40			2
	42			2
	45	⑤食品管理	食品管理の基本・食品の安全管理について理解させる	3
	47	学習課題		2
11	49			2
		第5章 漁業経営		
	52	① 漁業経営の仕組み	漁業経営の意義・漁業経営の種類と分類・漁業組織の特色を理解させる	3
	54			2
	56	② 経営組織と管理・運営	地域の環境条件と経営組織・漁業協同組合の漁業自営・漁業経営と簿記を理解させる	2
12	58			2
	60			2
1	63	③ 漁業経営の効率化	漁業経営管理と効率化・新たな漁業経営の社会的・経済的意義を理解させる	3
	66			3
2	68			2
	70	学習課題	漁業課題について考える	2